

## 令和2年度第2回契約監視委員会議事概要

委員名：委員	野元 学二	(レックスウェル法律特許事務所 弁護士)
委員	辻 純一郎	(J&T 治験塾 塾長、公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団評議員、EPS ホールディングス(株)社外監査役)
委員	加藤 暢一	(加藤公認会計士事務所 公認会計士 国立大学法人東北大学経済学研究科会計大学院 教授)
委員	石井 康彦	(国立研究開発法人理化学研究所 監事)
委員	松尾 康博	(国立研究開発法人理化学研究所 監事)

### 説明者等：

筑波事業所	研究支援部契約課	峯山調査役 経理課 斉藤課長
横浜事業所	研究支援部契約課	相原契約課長、岩崎副主幹
神戸事業所	研究支援部経理課	川西課長、中島主査、永橋主査、 高山特別嘱託職員、門前嘱託職員
播磨事業所	研究支援部契約課	大塚課長 総務課 辻副主幹
契約業務部	契約第1課	木村契約第1課長 水村副主幹
	契約第2課	中村契約第2課長、工藤副主幹、杉本副主幹、安本副主幹
産業連携部	産業連携推進課	辻上課長、
人事部	人事課	福岡主査
理研鼎業		浅野
神戸事業所	生命機能科学研究推進室	越前谷副主幹
S 外部資金室	駒井調査役、貝原主査	
事務局	監事・監査室	村上室長 日紫喜室員

### 議事概要：

1. 今委員会は、新型コロナウイルス感染症 (covid-19) の流行及び勤務体制の見直し等により、通常の開催は困難とみられたことから、第1回開催時と同様、委員会の了承を得て、次のスケジュールに沿って、メールによる書面のやり取りをもって、会議開催に替えることとした。

令和2年10月23日 令和2年度第1四半期契約点検リスト配布

同 11月5日 個別点検契約案件策定

同 12月9日～12月25日

個別点検契約案件、令和元年度個別点検契約のフォローアップ及び新型コロナウイルスが契約業務に与えた影響についての質疑応答

令和3年1月12日 講評

2. 令和元年度個別点検契約のフォローアップについて

令和元年度に行った個別点検契約のフォローアップ状況について、事前に得た回答をもとに、契約履行(検収)状況・結果、次期契約時の措置状況等について報告を受けた。

3. 令和2年度第1四半期締結の契約点検（リスト点検）

令和2年度第1四半期に締結した契約955件の一覧表についてのリスト点検を行った。

4. 令和2年度第1四半期締結の契約点検（個別点検）

令和2年度第1四半期に締結した契約の一覧表から委員が選定した、本部及び4事業所5案件（一般競争契約3件（物品1件、役務2件）、総合評価1件（役務1件）、企画競争1件（役務1件）について、予定価格の立て方と落札率についての検討をテーマの一つとし、一般競争、企画競争及び総合評価の内容、入札に至るまでのプロセス等を検証する中で、金額の妥当性、予定価格の設定、応札者数、落札率及び金額の妥当性等について、検証した。

仕様の精査を行い、最小限の内容に留める他、業務準備期間、公告期間の十分な確保、業者からの聴き取り等の情報収集など、公正性、競争性担保への取り組みが見られる。該当案件と類似した案件の企画競争参加者、前年度案件の複数入札者に公告内容を知らせるなど、周知についての取組が見られる。

また、意見招請、入札に参加できそうな業者への周知など競争性確保への取組が見られる。一方で、仕様を満たす専門人材を、派遣業者が地区近隣の市町で確保するのが難しいという事情も伺われる。

全体としての1者応札自体の改善の取組とともに、1者応札となった場合の予定価格の算定方法、及びその適正さの担保について、対外的な説明という観点から、継続して工夫の余地があるのではないと思われる。事業所間の情報共有や、事案に応じた柔軟な補充資料など、今後も検討を続けていただきたい旨確認した。

5. 新型コロナウイルスが契約業務に与えた影響について

前年度と比較して業務内容が変化した点、業務遂行に苦勞した点等について、各事業所からの報告を頂いた。また、質疑応答の中で、これまで、度々議論の俎上に上ってきた、電子入札システム導入についても、各事業所の見解を伺った。

地域差に応じた事業所間で差異は見られるものの、入札にあっては1者応札の増加、理研側では決済方法、検収体制などへの影響が少なからず見られたようである。こちらについても、理研の対応方針に従い、競争性、公正さの担保が大きく損なわれることのないよう、ICT活用の検討とともに、引き続きの柔軟な対応をお願いしたい旨確認した。

電子入札制度に関しても、追加業務への費用、マンパワーの増加、全体的な制度設計の必要などの指摘がある一方、効率化、迅速化、入札参加機会の拡大などのプラス面の指摘がみられた。これを機に検討を継続していただきたいことを確認した。

6. 令和2年度第3回契約監視委員会開催について

今回の令和2年度第3回委員会は、諸般の状況を鑑みつつ、日程の調整を図っていくこととする。

以上